

～下記の研究を行います～

『未破裂脳動脈瘤に対する全身麻酔下脳血管内手術 において、術中少量フェンタニル投与が術後早期頭痛 に対して有効であるかの検討』

【研究責任者】 島川 宜子

【研究の目的】 未破裂脳動脈瘤に対する脳血管内手術を受けた患者さんに、全身麻酔中にフェンタニルを投与することによって、術後早期の頭痛を減らすことができるかを調べます。

【研究の期間】 研究許可日～2021 年 12 月 31 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2016 年 4 月 1 日～2020 年 10 月 31 日までに、当院で未破裂脳動脈瘤に対して全身麻酔下に脳血管内手術を受けた方

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、ASA-PS、高血圧既往の有無、術前頭部神経症状、手術時間、麻酔覚醒時間、動脈瘤のサイズと部位、フェンタニルの使用量、術後頭痛の有無等

【研究の資金源】 なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご

了承いただけない場合には、研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。
その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
研究責任者 (麻酔科 医師) 島川 宜子